

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 古平町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

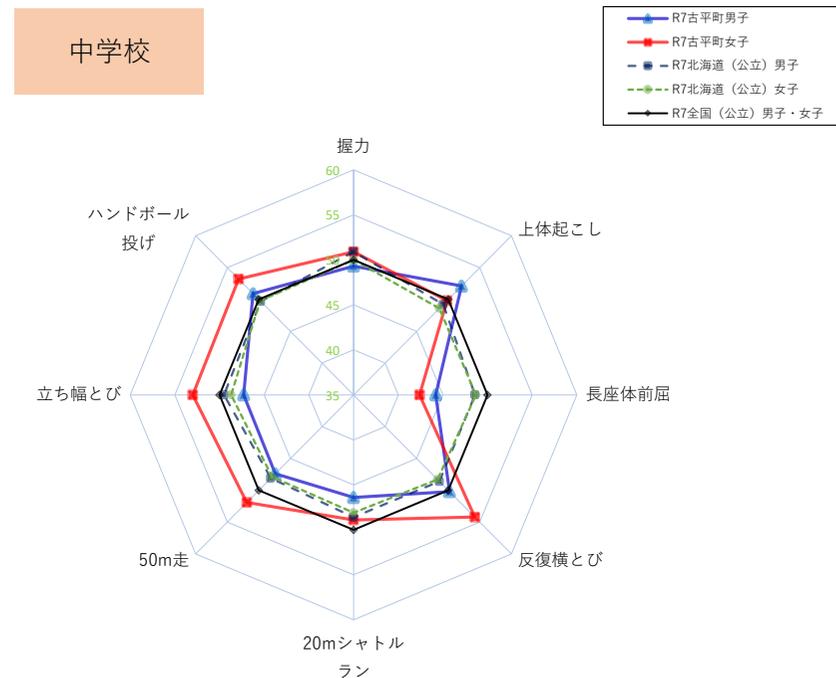
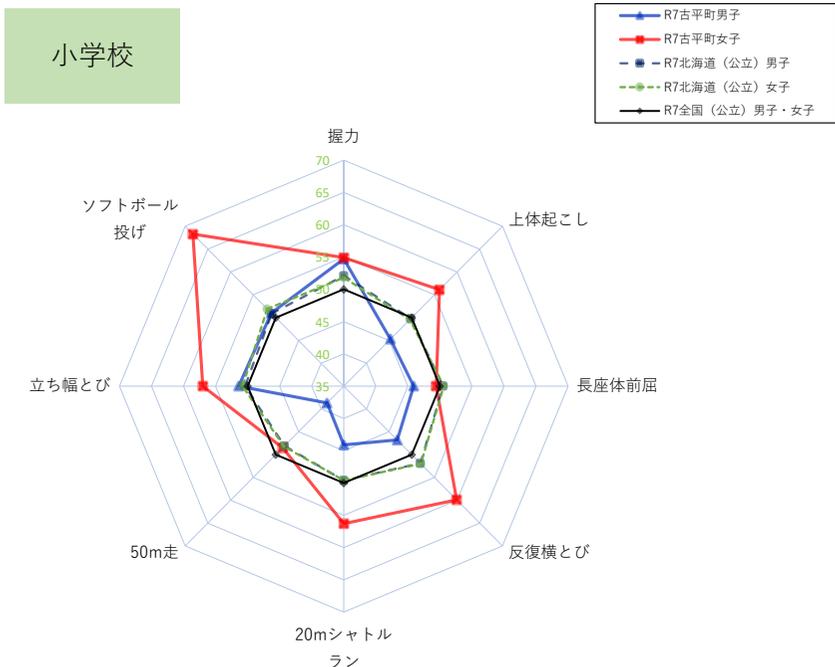
学校数:小学校1校・児童数15名、中学校1校・生徒数12名

○ 実技に関する調査の状況 ・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
R7古平町男子	17.78	16.56	30.22	38.13	35.44	10.71	154.33	21.89	48.00
R7古平町女子	17.50	21.80	37.60	46.20	47.00	9.92	159.20	21.80	61.60
R7北海道(公立)男子	16.68	18.90	34.13	41.71	45.85	9.66	152.08	21.72	53.00
R7北海道(公立)女子	16.24	17.54	38.38	39.11	34.35	9.96	143.65	13.56	53.55
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

中学校	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	体力合計点
R7古平町男子	28.43	27.43	38.57	51.86	69.71	8.24	188.83	21.29	38.33
R7古平町女子	23.60	21.60	38.60	49.00	48.40	8.80	175.00	13.80	51.20
R7北海道(公立)男子	29.32	25.54	43.64	49.85	75.47	8.15	196.24	20.38	40.88
R7北海道(公立)女子	22.89	20.53	45.54	43.55	46.10	9.19	161.40	11.92	44.70
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国(公立)女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

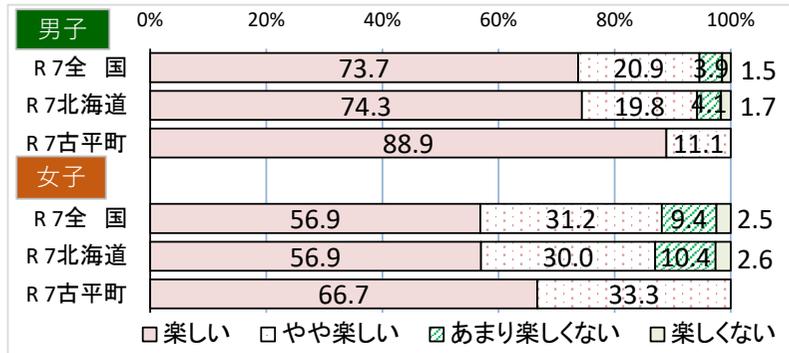


○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

【児童質問調査】

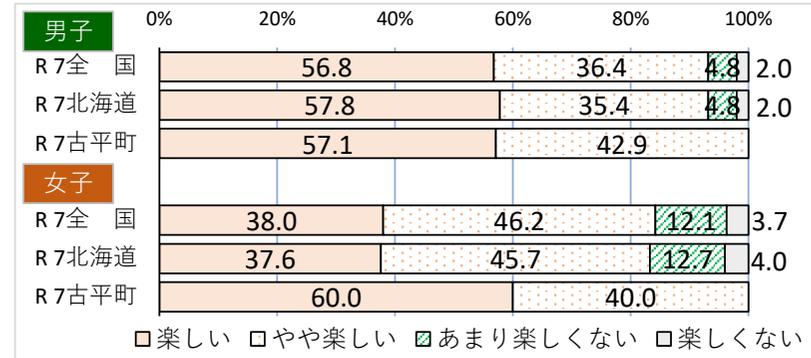
・体育の授業は楽しいですか



中学校

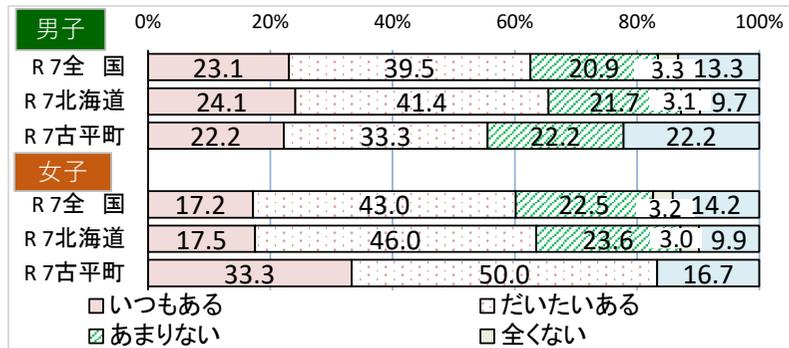
【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しいですか



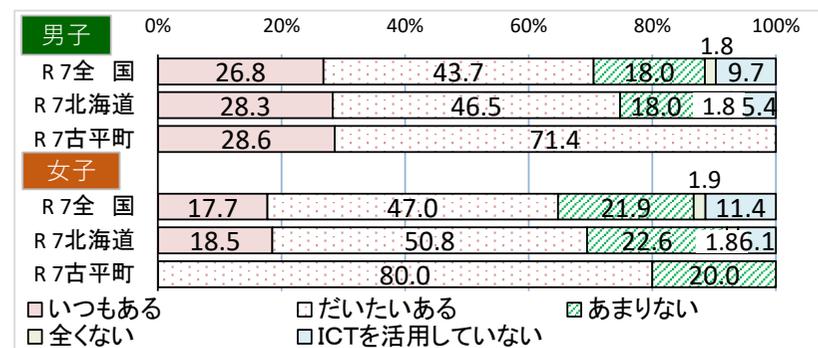
【児童質問調査】

・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【生徒質問調査】

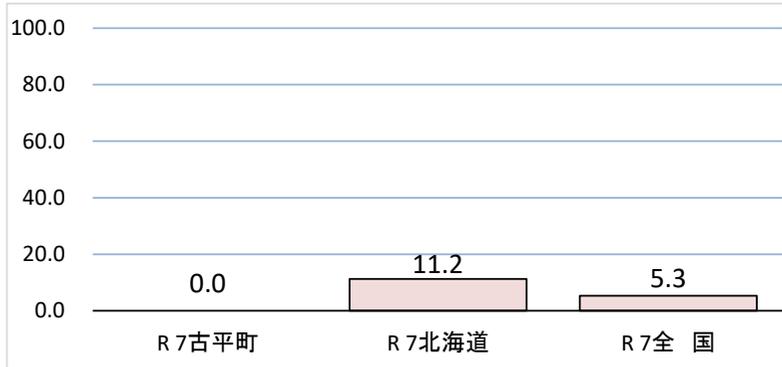
・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



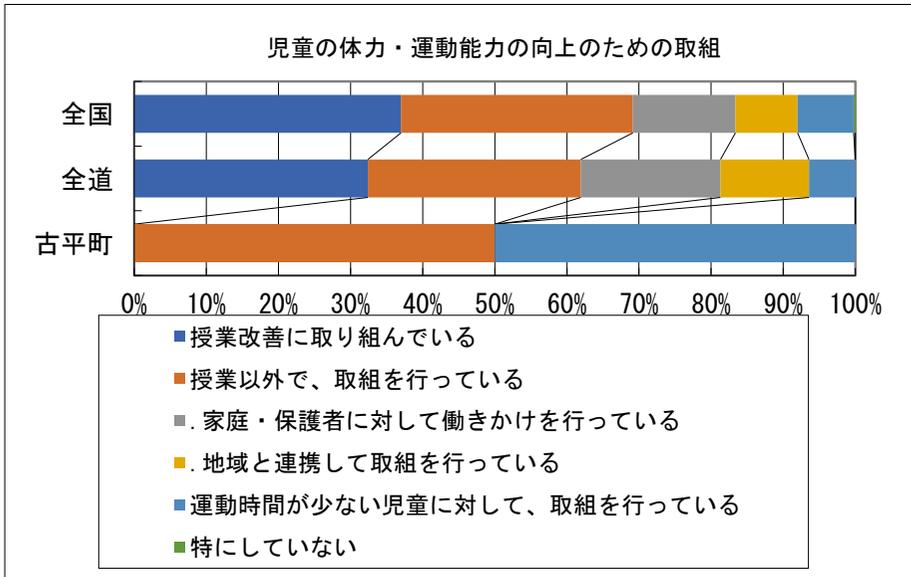
【学校質問調査】

小学校

・体育授業において毎時間ICTを活用している。

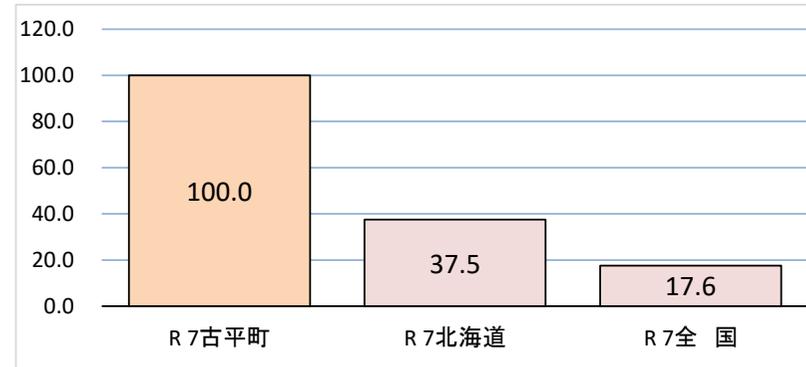


・児童の体力・運動能力の向上のための取組

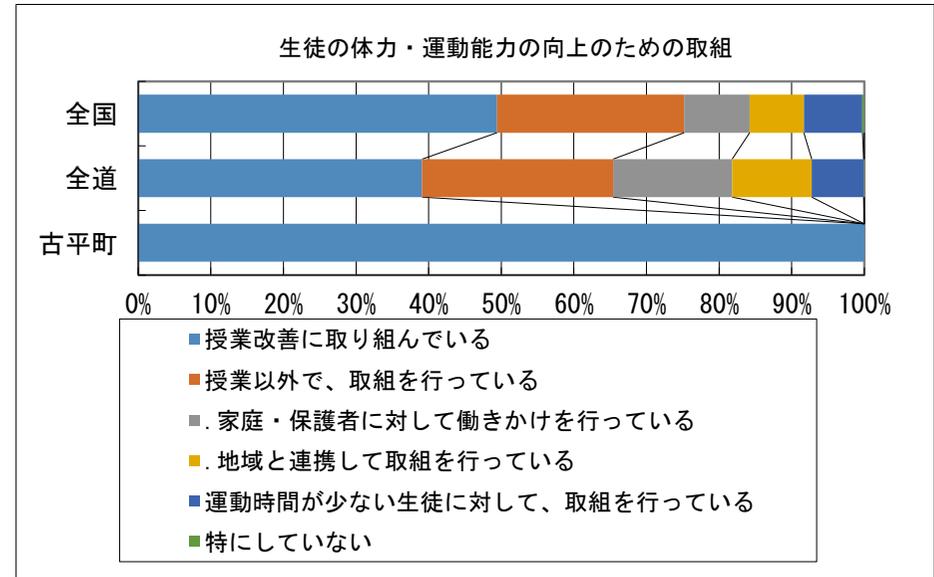


中学校

・保健体育授業において毎時間ICTを活用している。



・生徒の体力・運動能力の向上のための取組



■ 調査結果の分析

小学校

【成果】

・小学校においては、体育授業で毎時間ではないものの、ICTを活用しながら運動に取り組む指導の工夫を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい」と感じる児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・ICTの活用頻度が多くない為、技能や知識の定着に十分つながらず、体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあると肯定的に回答している男子児童の割合が、全国及び全道を下回ったと考えられる。

中学校

【成果】

・中学校においては、保健体育授業で継続的にICTを活用し、技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、「保健体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがある」と肯定的に回答している生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・全国及び全道と比較して、ICTの活用頻度が高く、知識や技能の定着につながっているものの、授業以外で取組を行っている結果が全国及び全道を下回っている状況のため、男子生徒における体力合計点の割合が全国及び全道を下回ったと考えられる。

■ 古平町の体力向上に向けた改善方策

教育委員会

- ・古平町教育委員会における全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた体力向上や体育・保健体育授業の改善・充実に係る資料の作成及び普及啓発
- ・各種資料を参考にデジタル学習基盤を活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の支援
- ・体力向上に向けた各学校独自の「体力向上1実践」の推進
- ・望ましい生活習慣の確立に向けた、取組方策の検討及び事業の企画・実施